

第 1.0 版

REDCap

プロジェクトの構築 2
データ収集フォームの作成

滋賀医科大学医学部附属病院
臨床研究開発センター データ管理部門
作成日：2023 年 8 月 31 日

目次

はじめに.....	2
基本フォームの作成（データ収集シート、症例報告雛形の作成）	3
分岐ロジック	7
フィールドの追加.....	8
フィールド	8
フィールドタイプの説明	12
マトリックスフィールド追加.....	19
フィールドバンクから取り込み	20

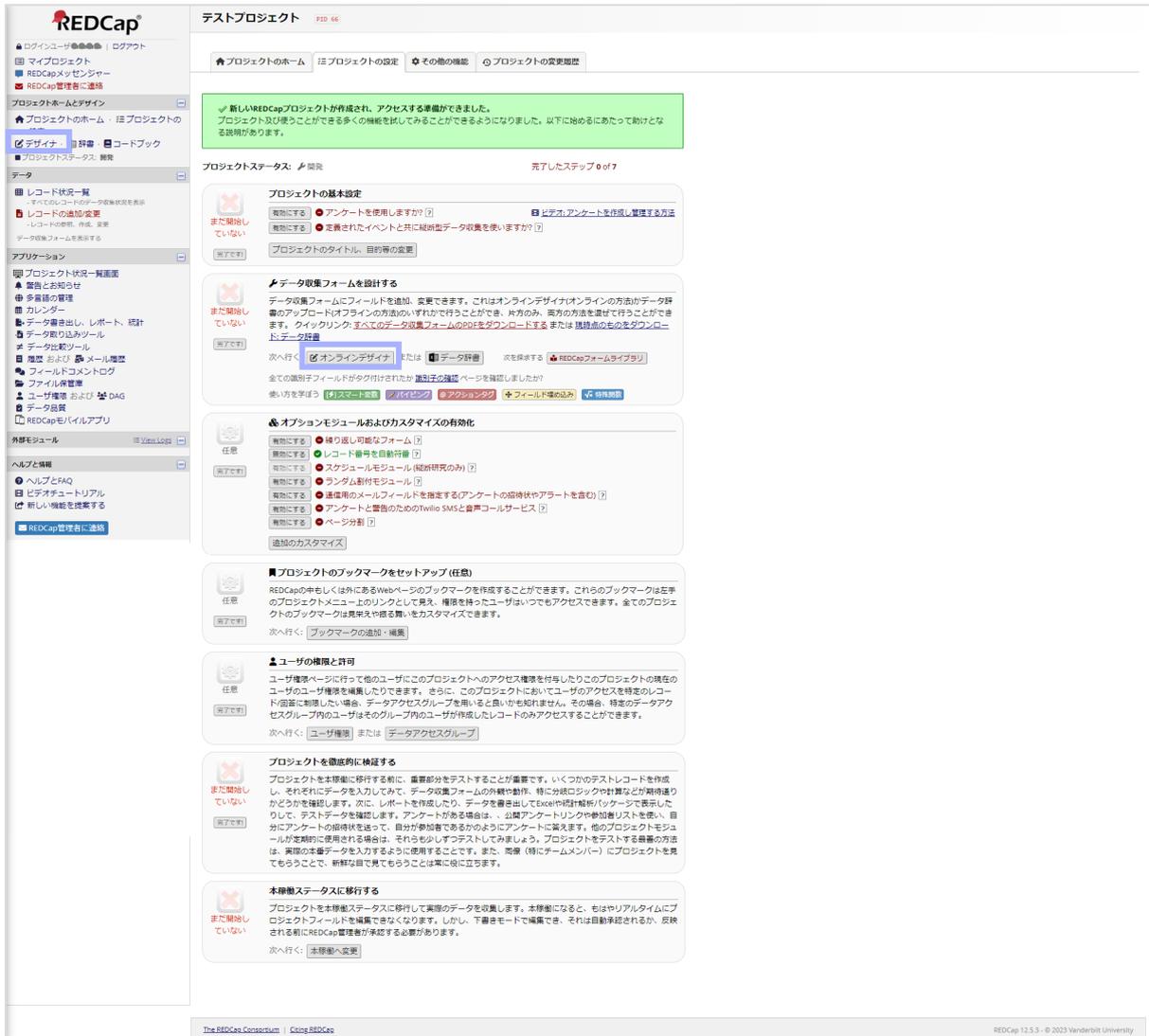
はじめに

本書は REDCap (Research Electronic Caputure) の新規フォームの作成について説明したものです。REDCap は研究データを電子的に収集する EDC (Electronic Data Capture) で、米国 Vanderbilt (ヴァンダービルト) 大学で開発されたシステムです。

REDCap 内の表記は日本語化システムのアップデートの影響等で変更になる可能性があります。そのため、本マニュアルと実際の画面では表記が異なる場合があります。

基本フォームの作成（データ収集シート、症例報告雛形の作成）

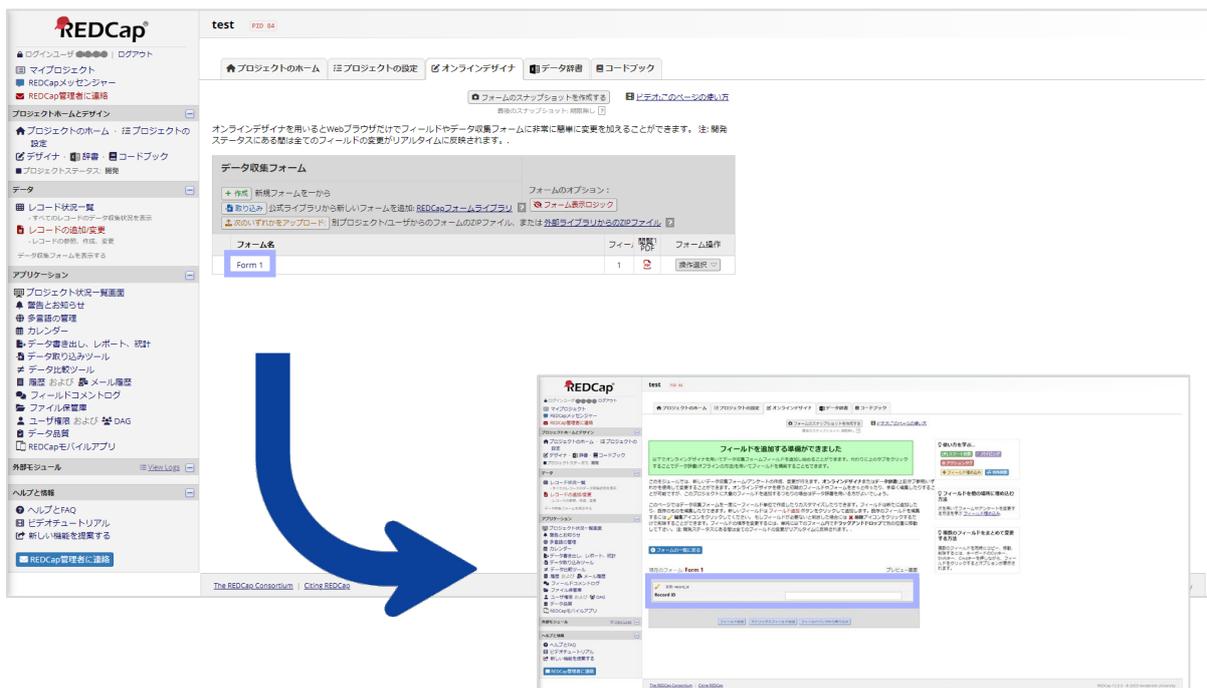
1. プロジェクトのホーム画面にあるプロジェクトの設定タブの「オンラインデザイナー」もしくはメインメニューのプロジェクトホームとデザインの「デザイナー」を選択します



2. フォーム名にある「Form 1」は新規作成時でも必ず作成されています。「Form 1」の中には Record ID が設定されており、削除することはできません。ただし、「Record ID」という名称や設置位置は変更やこのフォームに別のフィールド（データ収集項目）を追加することが可能です。

Record ID

症例番号と同義で 1~順番に症例登録順に数字を付与していくものです。
REDCap では Record = 症例ということになります。



3. 「Form 1」とは別に新規でフォームを作成する場合は「+作成」、「Form 1」に追加して作成する場合は「Form 1」をクリックします。



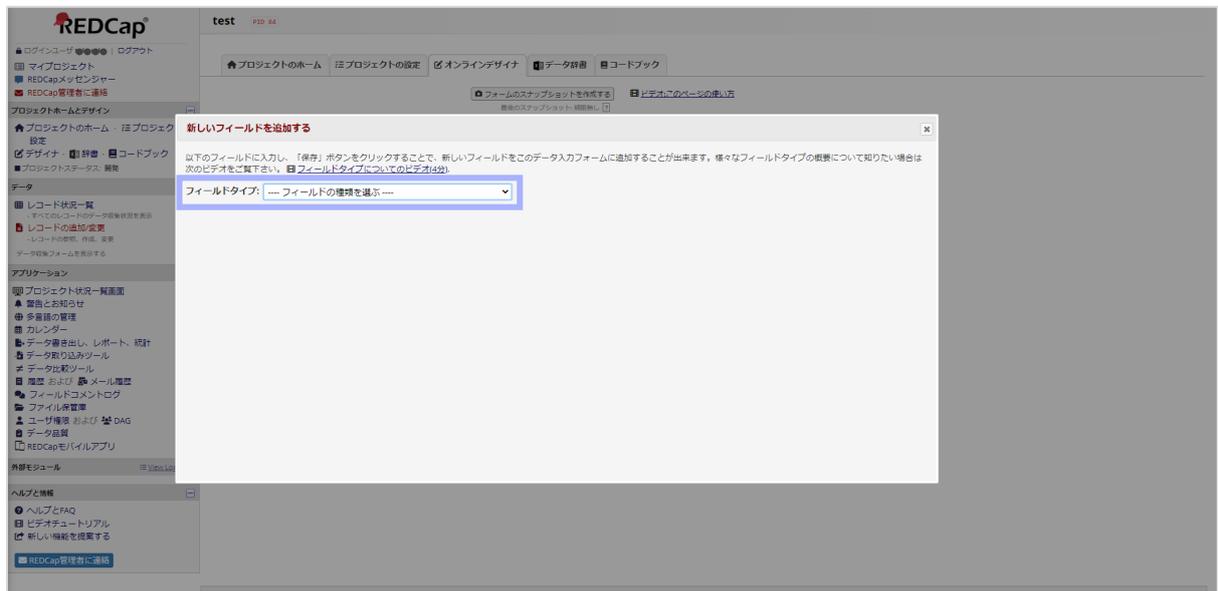
4. 「フィールド追加」をクリックします。

「マトリックスフィールド追加」、「フィールドバンクから取り込み」については 19～20 ページを参照ください。

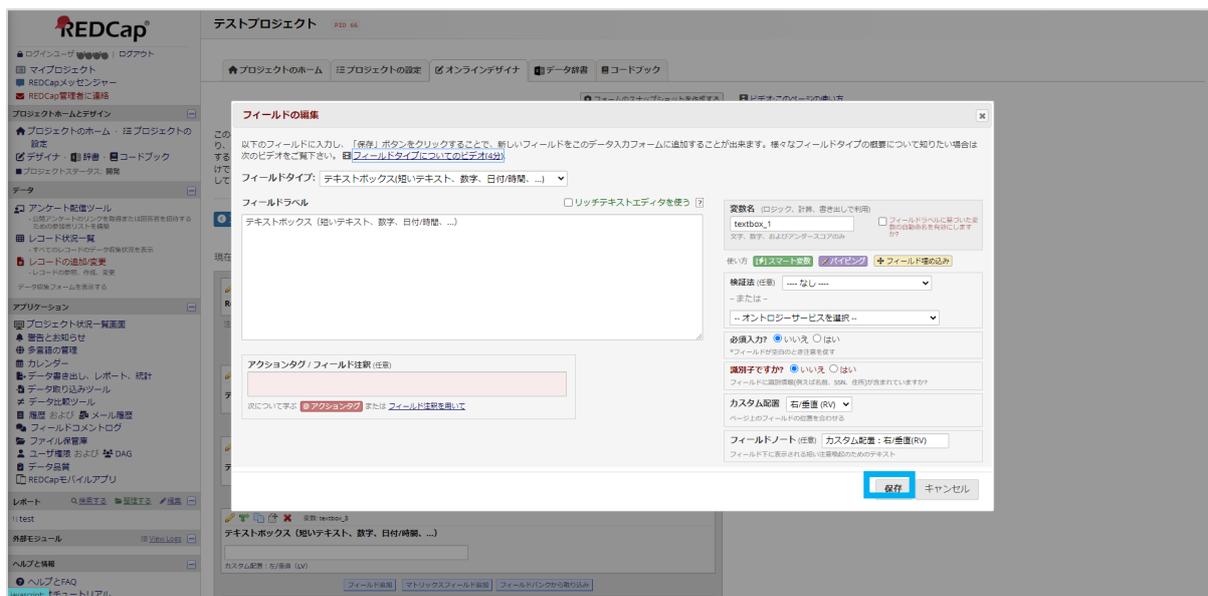


5. 「新しいフィールドを追加する」の画面が開いたら、フィールドタイプを選択します。

フィールドタイプは 13 種類あります。詳細は 11 ページを参照してください。



6. フィールドの設定を入力・選択し、「保存」をクリックします。



7. フォームはフィールドを設定・編集する度に自動保存されるので、フォーム画面で保存をする必要はありません。フィールドの設計が終われば作成したフィールドが表示されます。分岐ロジックについては 6 ページを参照してください。



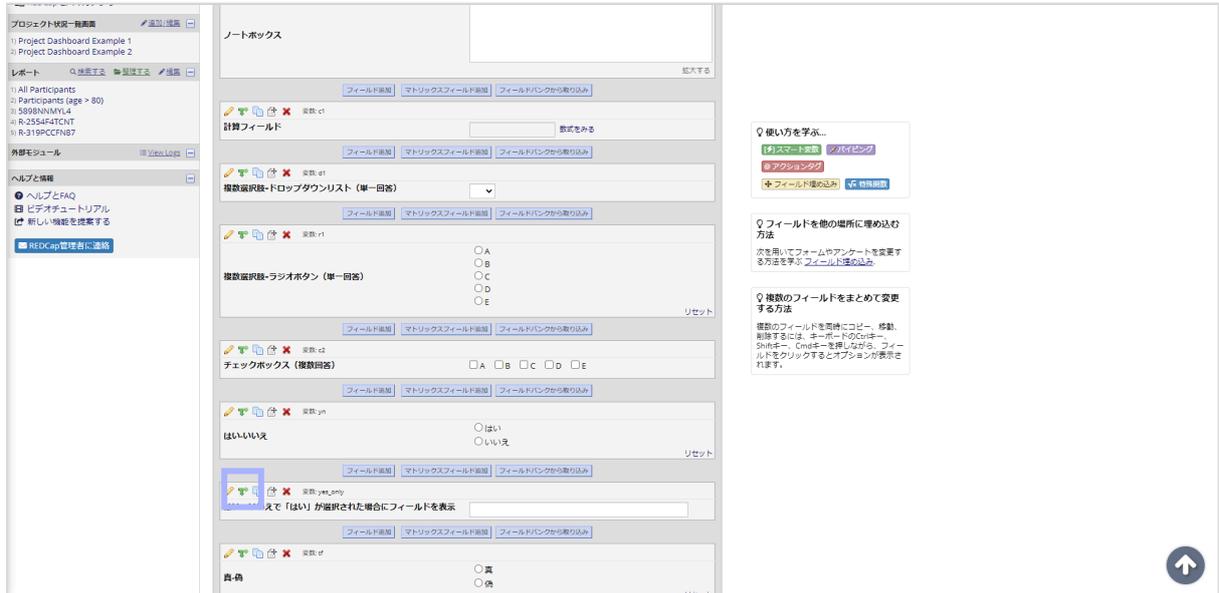
8. 最後にフォームの作成完了後 **プレビュー画面** にをクリックして、作成したフォームを確認します。ただし、パイピングや計算式は機能していない状態でのプレビューになるので注意してください。



分岐ロジック

ラジオボタン、チェックボックスの選択によって、指定したフィールドを表示させることができます。

1. 分岐ロジックを設定したいフィールド のをクリックします。



2. コードで入力する「高度な分岐ロジック構文」もしくは「ドラッグ&ドロップロジックビルダー」のどちらかを選択し、設定します。この2つに違いはないため、直感的に操作できる「ドラッグ&ドロップロジックビルダー」がおすすめです。



3. 実際の入力画面

● 「はい」を選択した場合

The screenshot shows a form with two sections. The top section is titled 'はいいいえ' and has a green background. It contains two radio buttons: 'はい' (selected) and 'いいえ'. To the right of this section is a 'リセット' button. Below this is a text input field with the placeholder text 'はい-いいえで「はい」が選択された場合にフィールドを表示'. The bottom section is titled '真偽' and has a grey background. It contains two radio buttons: '真' and '偽' (selected). To the right of this section is another 'リセット' button.

● 「いいえ」を選択した場合

The screenshot shows a form with two sections. The top section is titled 'はいいいえ' and has a green background. It contains two radio buttons: 'はい' and 'いいえ' (selected). To the right of this section is a 'リセット' button. Below this is a text input field. The bottom section is titled '真偽' and has a grey background. It contains two radio buttons: '真' and '偽' (selected). To the right of this section is another 'リセット' button.

フィールドの追加

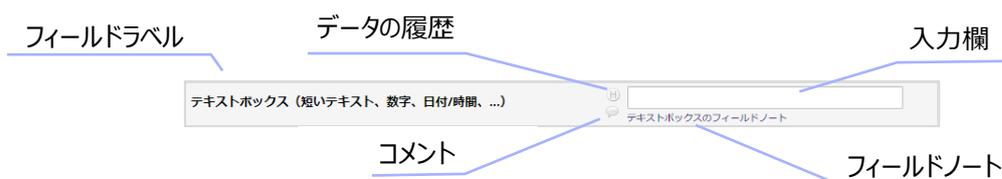
フィールドの設定画面を、入力画面と比較して説明します。

The screenshot shows the configuration screen for a form titled '現在のフォーム: Form 1'. It features a 'プレビュー画面' button in the top right. The main area contains a field configuration for 'Record ID' with the variable 'record_id'. Below the field name is a text input field. A note below the field states: '注: 上のフィールドはRecord IDフィールドであるため、削除または移動することはできません。編集のみできます。'. At the bottom, there are three buttons: 'フィールド追加' (highlighted with a blue box), 'アトリブツフィールド追加', and 'フィールドバンクから取り込み'.

フィールド

選択するフィールドタイプによって表示が異なることもあります。フィールドタイプ特有の設定項目については各フィールドタイプの説明を確認してください。

«入力画面»



◀ 設定画面 ▶

- フォーム画面でのフィールド設定（分岐ロジックは 6 ページを参照）



- フィールドの設定画面



①フィールドタイプ（詳細は 11 ページを参照）

入力するデータがテキスト入力なのか、選択式なのか、など設定する項目のタイプを選択します。

②フィールドラベル

設定する項目名を入力します。

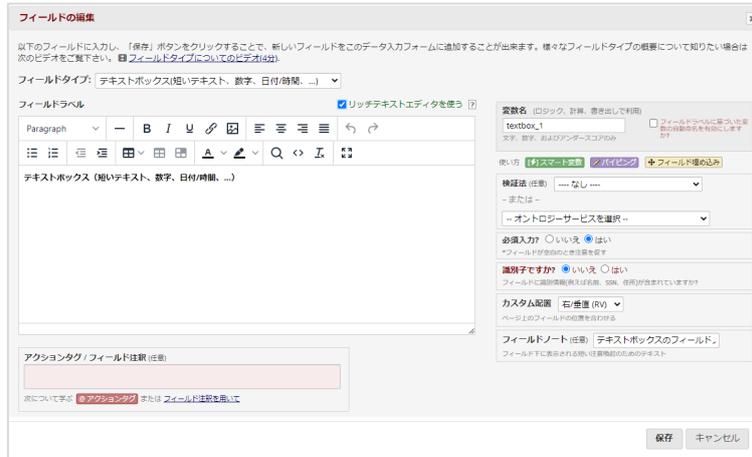
スマート変数を入力すると別のフィールドの入力データを表示させることもできます。

スマート変数については画面上の  スマート変数 から詳細を確認してください。

③リッチテキストエディタを使う

リッチテキストにチェックを入れると下記のような画面表示に変わります。

フィールドラベルの文字サイズや色の変更、表の作成などを行います。



④アクションタグ/フィールド注釈

アクションタグ、スマート変数、特殊関数を入力し、フォームの入力データをカスタマイズすることができます。

アクションタグ、スマート変数、特殊関数については画面上の

   からそれぞれ詳細を確認してください。

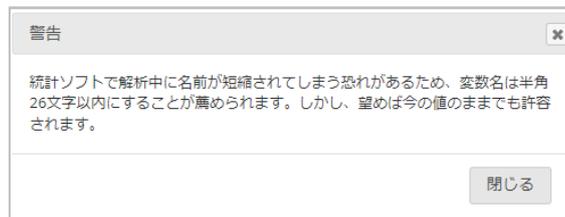
⑤変数名

このフィールドの変数を設定します。

入力データを出力する際にはフィールドラベルではなく、この変数で出力されます。

フィールドラベルが英語表示の場合は自動生成することも可能です。手入力の場合はアルファベットから始まる小文字英数字で作成します。

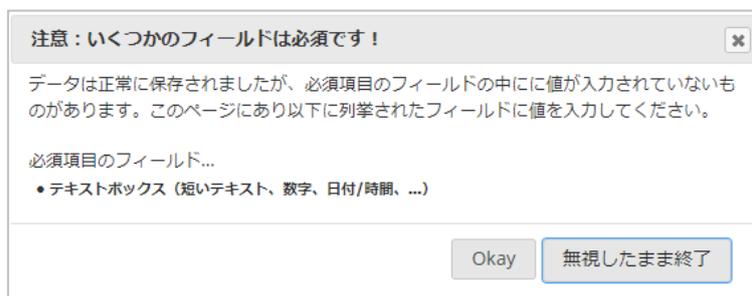
設定する文字数が多すぎると下記のように警告が表示されるので注意してください。



⑥必須入力？

入力を必須にしたい場合は「はい」を選択します。

データ入力者がフォームを保存する際に未入力であればアラートが表示されます。



⑦識別子ですか？

REDCap では識別情報 (例えば名前、SSN、住所) のことを指します。個人情報になりますので「はい」を選択することはありません。

⑧カスタム配置

フィールドラベルからみた入力欄の位置を設定できます。

位置は、

「右/垂直(RV)」、「右/水平(RH)」、「左/垂直(LV)」、「左/水平(LH)」の4つから選択できます。

« 実際の画面 »

右/垂直(RV)



右/水平(RH)



左/垂直(LV)



左/水平(LH)



⑨フィールドノート

入力欄の下に表示される注釈を設定できます。

フィールドタイプの説明

入力するデータのタイプに合わせた、フィールドタイプの選択についての説明です。

- 短文のテキスト入力項目を設定したい

フィールドタイプは「テキストボックス（短いテキスト、数字、日付/時間、…）」を選択します。

文字や数字など関係なく、テキストを入力することができます。

また「テキストボックス（短いテキスト、数字、日付/時間、…）」では 検証方法 を設定できます。

検証方法は入力の形式を指定することができるもので、

「Email」、「Phone(North America)」、「Zipcode(U.S.)」以外の選択肢では入力される値の最小値と最大値の設定も可能です。

※「オントロジーサービスを選択」は使用できません。

« 入力形式の選択肢 »

A screenshot of a dropdown menu for selecting field types. The menu is open, showing a list of options. The top option is 'Date (D-M-Y)' with a downward arrow. Below it is a blue bar with '--- なし ---'. The rest of the options are: 'Date (D-M-Y)', 'Date (M-D-Y)', 'Date (Y-M-D)', 'Datetime (D-M-Y H:M)', 'Datetime (M-D-Y H:M)', 'Datetime (Y-M-D H:M)', 'Datetime w/ seconds (D-M-Y H:M:S)', 'Datetime w/ seconds (M-D-Y H:M:S)', 'Datetime w/ seconds (Y-M-D H:M:S)', 'Email', 'Integer', 'Number', 'Phone (North America)', 'Time (HH:MM:SS)', 'Time (HH:MM)', and 'Zipcode (U.S.)'.

« 最小・最大値 »

A screenshot of the configuration interface for a Date field. At the top, there is a dropdown menu for '検証法 (任意)' with 'Date (D-M-Y)' selected. Below this are two input fields for '最小:' and '最大:'. A help text block follows: 'Q 最小/最大制限のヒント: 日付/時刻フィールドに today または now (引用符で囲まれていない) という単語を使用して、動的範囲を設定できます。別のフィールドから値をパイプすることもできます。たとえば、[visit_date] または [event_1_arm_1][age] などは。' Below the help text is another dropdown menu for '検証法 (任意)' with '-- オントロジーサービスを選択 --' selected.

« 実際の画面 »

A screenshot of a form configuration interface. It shows a text input field with the label 'テキストボックス (短いテキスト、数字、日付/時間、...)'. Below the field is a small note: 'テキストボックスのフィールドノート'.

« 設定画面 »

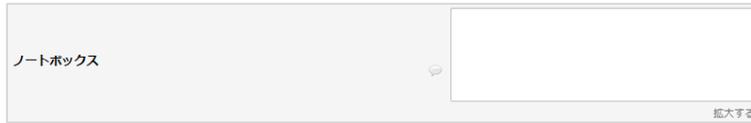
A screenshot of the detailed field configuration screen. The title is '新しいフィールドを追加する'. Below the title is a paragraph of instructions. The main configuration area includes: 'フィールドタイプ:' with a dropdown set to 'テキストボックス(短いテキスト、数字、日付/時間、...)'; 'フィールドラベル:' with the text 'テキストボックス (短いテキスト、数字、日付/時間、...)'; '必須入力?' with a radio button selected for 'はい'; '強制子ですか?' with a radio button selected for 'はい'; 'カスタム配置:' with a dropdown set to '右側置 (RV)'; and 'フィールドノート:' with the text 'テキストボックスのフィールド、'. At the bottom right are '保存' and 'キャンセル' buttons.

- 長文のテキスト入力項目を設定したい（長文）

フィールドタイプは「**ノートボックス（パラグラフテキスト）**」を選択します。

「テキストボックス（短いテキスト、数字、日付/時間、…）」に似ていますが、検証方法の指定はできません。

« 実際の画面 »



« 設定画面 »



- 計算式を使用した入力項目を設定したい

フィールドタイプは「**計算式フィールド**」を選択します。

使用する計算式や特殊関数は「**計算式**」の欄に入力します。

« 実際の画面 »



« 設定画面 »



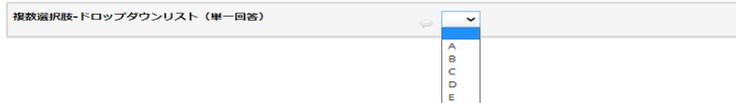
- 選択式の項目を設定したい（ドロップダウンリスト）

フィールドタイプは「複数選択時—ドロップダウンリスト（単一回答）」を選択します。

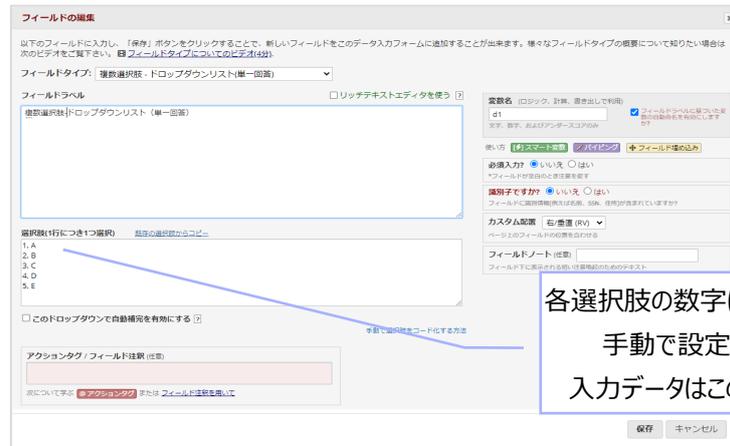
選択肢は、「選択肢（1行につき1つ選択）」の欄に入力します。

選択肢には「スマート変数」を使用することができます。

« 実際の画面 »



« 設定画面 »

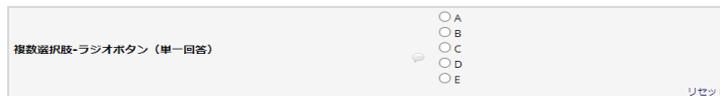


- 選択式の項目を設定したい（ラジオボタン）

フィールドタイプは「複数選択肢—ラジオボタン（単一回答）」を選択します。

設定方法は、「複数選択時—ドロップダウンリスト（単一回答）」と同じです。

« 実際の画面 »



« 設定画面 »



- 選択式の項目を設定したい（チェックボックス）

フィールドタイプは「 **チェックボックス（複数回答）** 」を選択します。

設定方法は、「 **複数選択時一ド롭ダウンリスト（単一回答）** 」と同じです。

« 実際の画面 »

« 設定画面 »

- はい・いいえで回答する目を設定したい

フィールドタイプは「 **はい-いいえ** 」を選択します。

« 実際の画面 »

« 設定画面 »

- 真・偽で回答する項目を設定したい
フィールドタイプは「真-偽」を選択します。

◀ 実際の画面 ▶

◀ 設定画面 ▶

- 署名できる項目を設定したい
フィールドタイプは「署名（マウスまたは指でサインを描く）」を選択します。

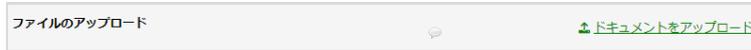
◀ 実際の画面 ▶

◀ 設定画面 ▶

- ファイルをアップロードできる項目を設定したい

フィールドタイプは「ファイルアップロード（ユーザのファイルアップロード用）」を選択します。

« 実際の画面 »



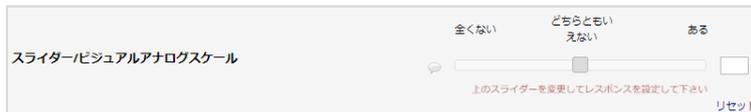
« 設定画面 »



- スライダー/ビジュアルアナログスケールで入力できる項目を設定したい

フィールドタイプは「スライダー/ビジュアルアナログスケール」を選択します。

« 実際の画面 »



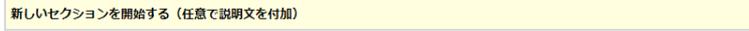
« 設定画面 »



- 入力項目の間に仕切りやタイトルを設定したい

フィールドタイプは「新しいセクションを開始する（任意で説明文を付加）」を選択します。

◀ 実際の画面 ▶



◀ 設定画面 ▶

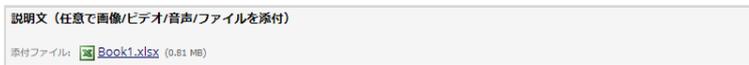


- 説明文や画像、ビデオ、ファイルがダウンロードできる項目を設定したい

フィールドタイプは「説明文（任意で画像/ビデオ/音声/ファイルを添付）」を選択します。

説明文はフィールドラベル、画像・ビデオ・ファイルは、「任意の添付ファイル、画像、音声、ビデオ」に設定します。

◀ 実際の画面 ▶



◀ 設定画面 ▶



マトリクスフィールド追加

マトリクスフィールドの設定画面を、入力画面と比較して説明します。

マトリクスフィールドは、同じ選択肢をもつラジオボタンやチェックボックスのフィールドをまとめて設定することができます。

現在のフォーム: **Form 1** プレビュー画面

変数: record_id

Record ID

注: 上のフィールドはRecord IDフィールドであるため、削除または移動することはできません。編集のみできます。

[フィールド追加](#) [マトリクスフィールド追加](#) [フィールドバンクから取り込み](#)

« 入力画面 »

マトリクス行:
フィールドラベル

マトリクスのヘッダーテキスト (任意)		1	2	3
マトリクス行1	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
マトリクス行2	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
マトリクス行3	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

リセット

« 設定画面 »

マトリクスフィールドを編集

以下のフィールドを埋めることでこのデータ収集フォームのプロジェクトフィールドのマトリクス(つまりグリッド)を追加したり編集したりできます。以下で必要な情報全てを入力して「保存」をクリックすると新しいフィールドのマトリクスはこのページのフォームに追加されます。マトリクスの各フィールドにはフィールドラベルと変数名が必要で、マトリクス全体に対しても選択肢(つまりマトリクスの列ヘッダ)と回答形式(単一回答か複数回答か)を設定する必要があります。 [マトリクスのサンプル参照](#) または [マトリクスフィールドのヘルプとFAQをお読みください。](#)

マトリクスのヘッダーテキスト (任意)

マトリクスのヘッダーテキスト (任意)

拡大する

マトリクス行 フィールドラベルに基づいた変数の自動命名を有効にしますか?

各行は自身のラベルと変数名を持った異なるフィールドを表しています。

フィールドラベル	変数名	必須入力?	フィールド注釈?
マトリクス行フィールドラベル1	matrix_field1	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
マトリクス行フィールドラベル2	matrix_field2	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
マトリクス行フィールドラベル3	matrix_field3	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

行を追加する

マトリクス列選択肢

選択肢(1行につき1つ選択) [既存の選択肢からコピー](#)

1, 1
2, 2
3, 3

[手動で選択肢をコード化する方法](#)

マトリクスの他の情報

回答形式:
単一回答(ラジオボタン)

順位付け: [順位付けフィールドマトリクスとは?](#)
 列あたり一つの値は一度しか選択できなくなります(ラジオボタンのみ)

マトリクスグループ名: 文字、数字、およびアンダースコアのみ
matrix_field マトリクスグループ名とは何ですか?

保存 キャンセル

フィールドバンクから取り込み

フィールドバンクから取り込みの設定画面を、入力画面と比較して説明します。

フィールドバンクから取り込みは、フィールドに米国の AHRQ、External Forms、GRDR、NCI、NEI、NHLBI が提供しているデータ収集項目の取り込みができます。

現在のフォーム: **Form 1** プレビュー画面

変数: record_id

Record ID

注: 上のフィールドはRecord IDフィールドであるため、削除または移動することはできません。編集のみできます。

フィールド追加 マトリックスフィールド追加 フィールドバンクから取り込み

« 入力画面 »

Race OMB.1997

Native Hawaiian or Other Pacific Islander
 American Indian or Alaska Native
 Asian
 Black or African American
 White

[リセット](#)

« 設定画面 »

フィールドバンクから取り込み

フィールドバンクでは、カタログを選択し、キーワードを入力することで、下記の各種カタログに掲載されているフィールドを検索することができます。検索結果を見て、そのフィールドの「フィールド追加」ボタンをクリックすると、そのフィールドが現在のデータ収集フォームに追加されます。

検索するカタログを選択: NIH/NLMカタログ U.S. National Library of Medicine

キーワードで検索する

上記からカタログを選び、検索単語を入力してください

カタログの選択

フィールドバンクから取り込み

フィールドバンクでは、カタログを選択し、キーワードを入力することで、下記の各種カタログに掲載されているフィールドを検索することができます。検索結果を見て、そのフィールドの「フィールド追加」ボタンをクリックすると、そのフィールドが現在のデータ収集フォームに追加されます。

検索するカタログを選択: NHLBI National Heart, Lung and Blood Institute

キーワードで検索する: A

2571 該当するフィールドが見つかりました 分類: NIH/NLMカタログ → NHLBI × キーワード: A × [全消去](#) 1 - 20 の 2571

Race OMB.1997 +フィールド追加

Native Hawaiian or Other Pacific Islander
 American Indian or Alaska Native
 Asian
 Black or African American
 White

代替フィールドラベルを選択してください?

Classification: NLM
Description: The race of a person based on the Office of Management and Budget (OMB), Revisions to the Standards for the Classification of Federal Data on Race and Ethnicity (Oct. 30, 1997).

Birth date +フィールド追加

Classification: LOINC
Description: Date (and time, if applicable and known) the participant/subject was born. If day and/or month are not available or needed, code only year.

+フィールド追加

Never attended/Kindergarten only
 1st Grade
 2nd Grade
 3rd Grade
 4th Grade
 5th Grade

[閉じる](#)

カタログ内の検索

フォームに追加したいフィールドを選択

日付	版数	変更箇所
2023/8/31	第 1.0 版	新規作成